

使用料減免届出書	
年 月 日	
(あて先)東山総合公園長	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>※動植物園、展望塔は それぞれ別の用紙に ご記入ください。</p> </div> <div style="width: 65%;"> <p>届出者 〒 000-0000</p> <p>住所 ○○市○○区○○町○丁目○番○号</p> <p>氏名 ○○立○○小学校 校長 ○○ ○○</p> <p>(法人の場合は所在地、名称及び代表者氏名)</p> <p>電話番号 052-000-0000</p> </div> </div>	
次のとおり、使用料の減免を届け出ます。	
使用する都市公園及び公園施設の名称	東山公園 動植物園 ・ 展望塔
使用区分又は人数等	引率職員等 ○名 児童・生徒 ○名 合計 ○名
使用の月日	○○年 ○○月 ○○日 (○)
使用の目的	教育活動・課外活動の一環として
減免を受けようとする理由 (該当する番号に○を付けて下さい)	<p>1 小・中学、幼稚園又はこれに準ずる学校および特別支援学校等の教育活動の一環として生徒等の引率者</p> <p>2 幼保連携型認定こども園等の教育・保育施設及び地域型保育事業（自治体から認定・認可を受けた施設に限る）で、支給認定子どもが利用する場合に引率する職員</p> <p style="text-align: right;">が利用するため</p>
減免を受けようとする金額	全 額
その他	うち、特別支援学級等の 引率職員等 ○名、就学者 ○○名 引率者職氏名 ○○ ○○

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とする

使用料減免取扱要綱

第 5 条（学校教育の教育活動の一環のために引率者が利用する場合）、

第 10 条（特別支援学校等の就学者が授業のために利用する場合）、

第 11 条（支給認定子どもが行事のために利用する場合）

に該当する場合に使用する様式です。

※減免対象施設とは、以下の施設とする。（要綱別表第 1 より）

教育・保育施設及び地域型保育事業	幼保連携型認定こども園
	保育所（保育所型認定こども園を含む）
	家庭的保育事業
	小規模保育事業

※使用者区分及び人数欄 引率職員等としたのは、特別支援学級の就学者については教職員以外に付添人（1 人につき 2 人まで）も減免対象となるため